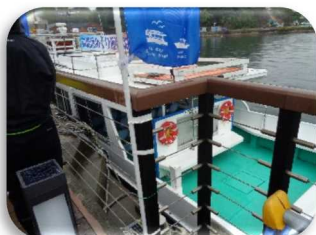


～やってみたいことがいっぱい！～

秋から冬にかけて、子ども達はいろいろな経験をしながら過ごしています。
「やってみたい！」「行ってみたい！」「どうしてこうなってるんだろう？」
とあそびたいことや、やってみたいことがいっぱいの毎日を過ごしています！



3歳児の様子です。秋頃になると体の動かし方も安定してきます、担任はいろいろな用具を組み合わせながら体全部を動かせるような環境を作って体を動かすことを楽しんでいます。ごっこ遊びでは異年齢児の言葉のやりとりや必要な物を製作する姿に興味を持ち真似をしてみたり、散歩で見つけた自然物を使っていろいろな素材を組み合わせる自分のイメージするものを作ることに夢中です。



4歳児の様子です。おはなしタイムの中で夏の水族館旅行を話してくれたことがきっかけになり、「そこには何がいたの？」「魚ちょう」「どんな魚なんやろ？」と図鑑で調べ始めました。するとサメやタコ、イカなどを作り始めてどんどん増えていき、あっという間に保育室が水族館になりました。運動会では海の中を表現して踊ったり、実際に観光船に乗って海を体験し（感じ）ながら遊んでいます。



どうしたら上に乗
るんやろ？

下の箱を大きしたら
いいんちゃう？



5歳児は遊びの中で何か疑問に思ったことや聞いてほしいと思うことを、お話タイムで伝えたり、疑問に思ったことを尋ねたりしています。友だちの話を聞いてその話をみんなで考えたりしながら一緒に遊びを進めていくことを楽しんでいます。その姿は私達保育士が乳児期から大切にしている子どもの主体性を大切にする保育の中で過ごしてきたという姿からつながってきたと思っています♡